

# 会社概要

商号	株式会社ヴィス
代表者	代表取締役社長 中村 勇人
設立年月日	1998年4月13日
本社所在地	大阪府大阪市北区梅田 3-4-5
資本金	25,000,688 円
決算期	3 月末日
事業概要	デザイナーズオフィス事業（企業ブランディングの構築） ヴィスビル事業
発行済み株式数	6,852,300株
社員数	186名 <2020年1月末現在>
監査法人	有限責任あずさ監査法人



TOKYO



OSAKA



VIS STUDIO (TOKYO)



NAGOYA

# 事業の始まり

デザイナーズオフィス事業の始まりは、大阪の下町にある町工場との出会いでした。

## 『空間（環境）を変えることで、 人が変わり、会社も変わる』

デザイナーズオフィス事業が、そこではたらく人々を幸せにし、  
成長させるエネルギーとなれることを信じて事業を続けてまいりました。



BEFORE



AFTER



# デザイナーズオフィスとは

## デザイナーズオフィスとは、

一般的な従来のオフィス空間（部署ごとに規則正しく机や什器などが並んでいる）とは違い、デザイナー自身が企業のスタイルに合わせ、自由な発想のもと機能性・効率性を追求したオフィスであり、企業の文化、社風、メッセージを空間で表現することで **ブランディング** の効果をもたらし、採用効率の向上、生産性の向上につながるオフィスのこと



株式会社ピアラ



free株式会社



株式会社ビズリーチ



スマートニュース株式会社



株式会社マクアケ



株式会社エボラブルアジア

ヴィスのメンバーとして同じ想いを共有し文化を醸成していく・・・

仲間と**同じ考え方**を持つことによる共感反応がシナジーを生み出す

クレド …22 条からなる組織の価値観を決める当社の礎、 当社が人を育てる仕組み



# 『はたらく人々を幸せに。』

ヴィスの仕事は、オフィスに笑顔を運ぶこと。

人生において多くの時間を過ごすオフィスという空間。

その環境に変化をもたらし、はたらく人々を幸せにすることができる。

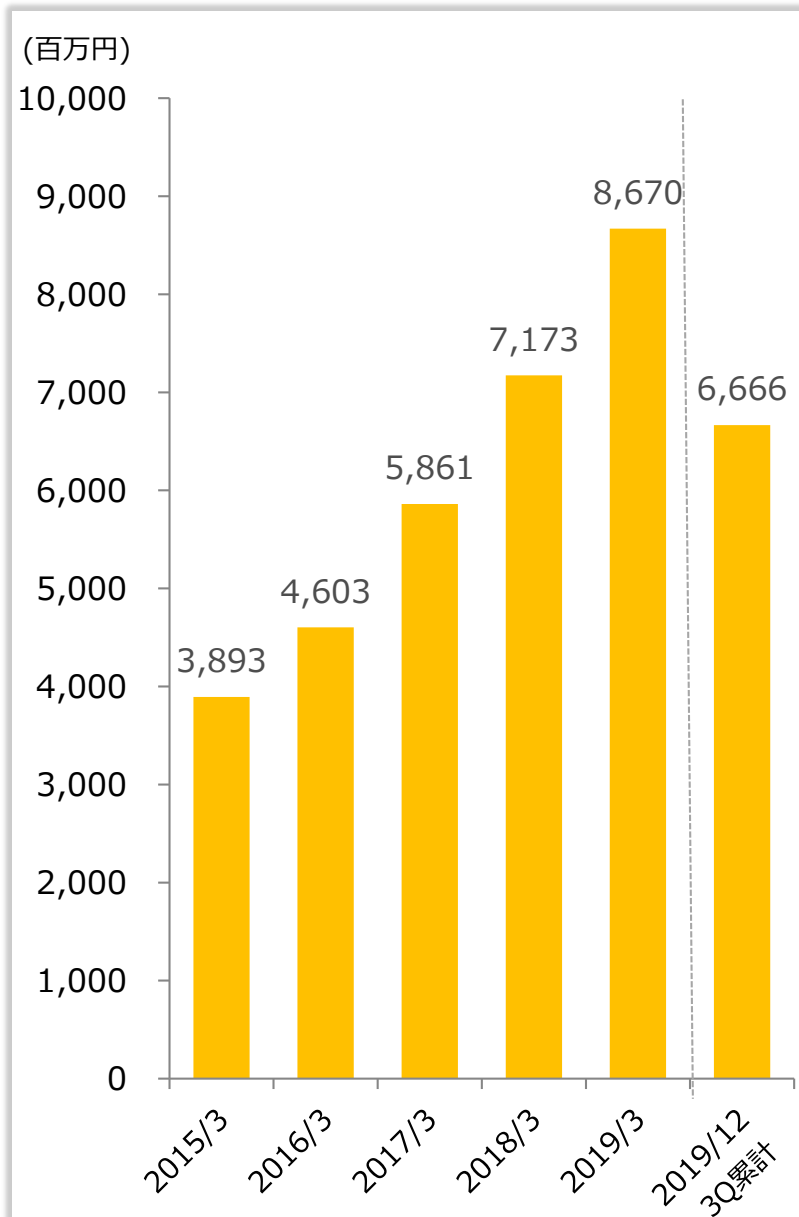
そして、その一人ひとりの幸せが大きなモチベーションに変わり、企業が成長するエネルギーとなる。

これからも、日本全国および世界中で、はたらく人々がいるところに笑顔を運びたいと思います。

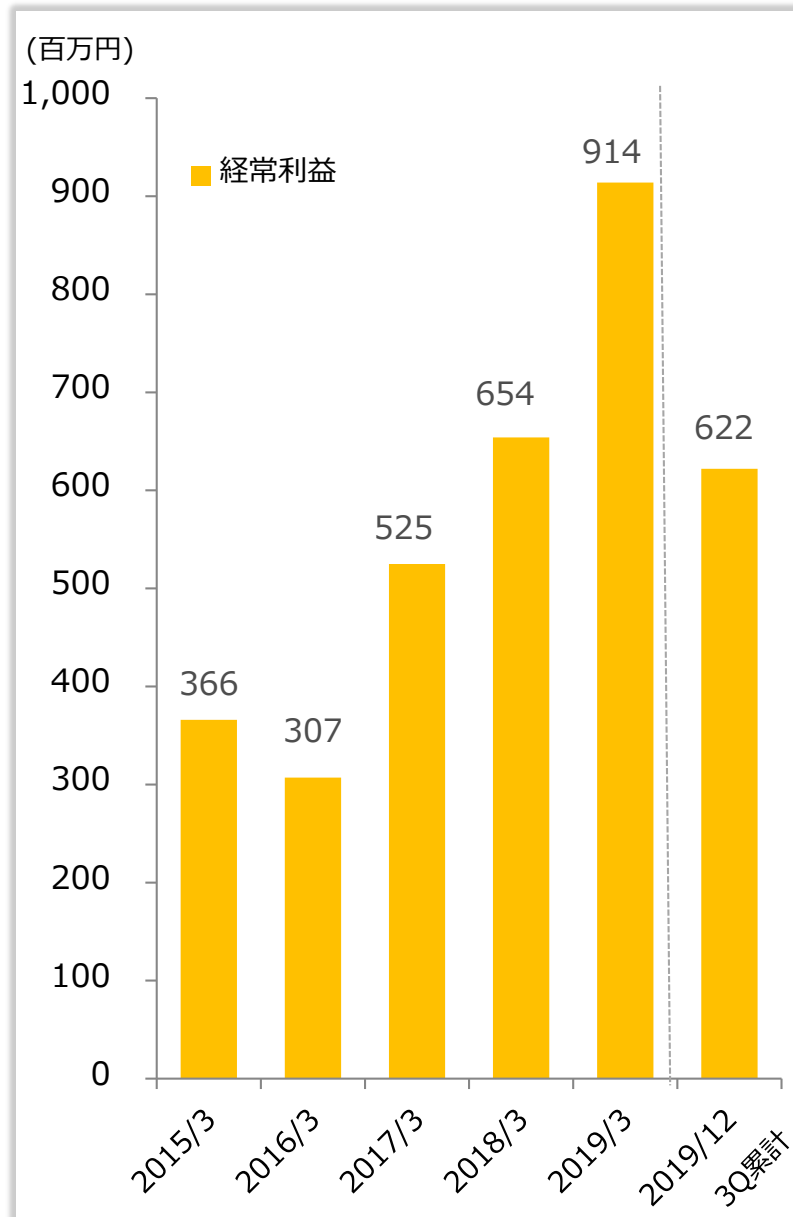


# 業績・財務ハイライト① P/L

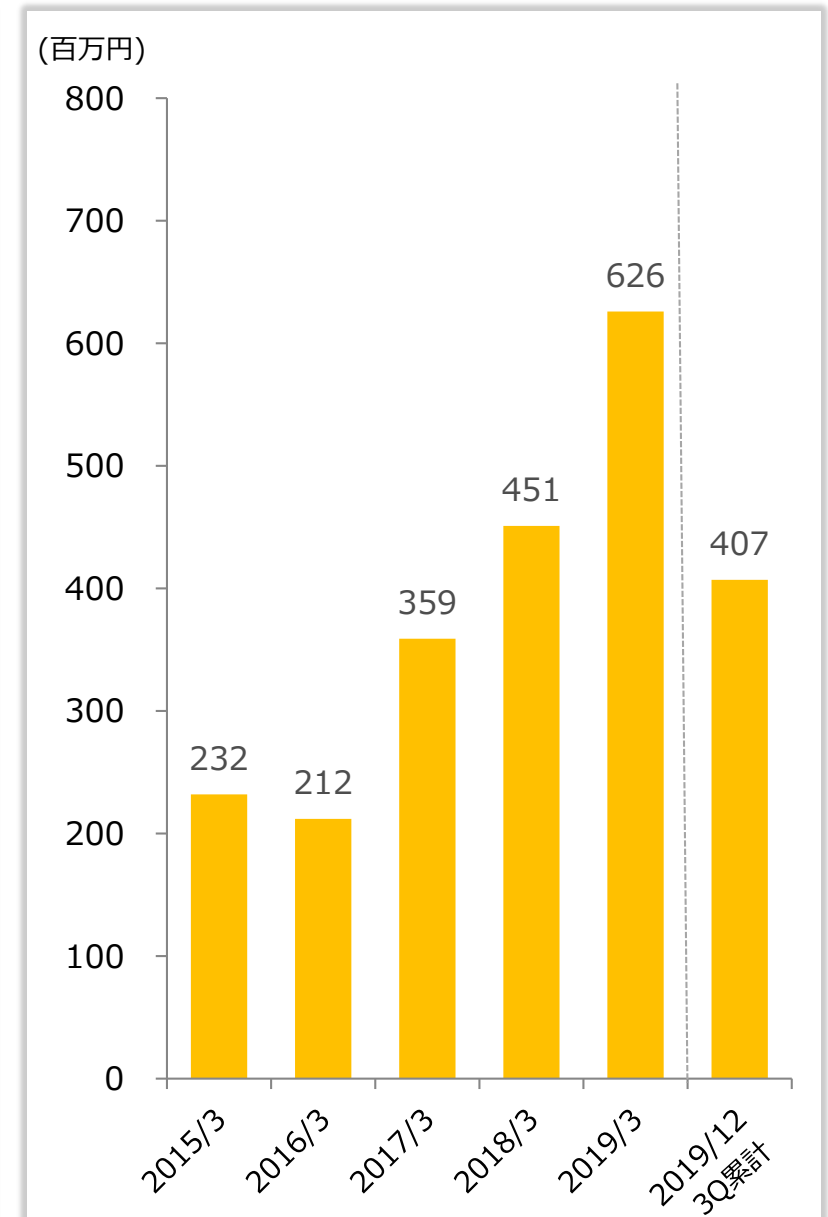
## 売上高



## 経常利益

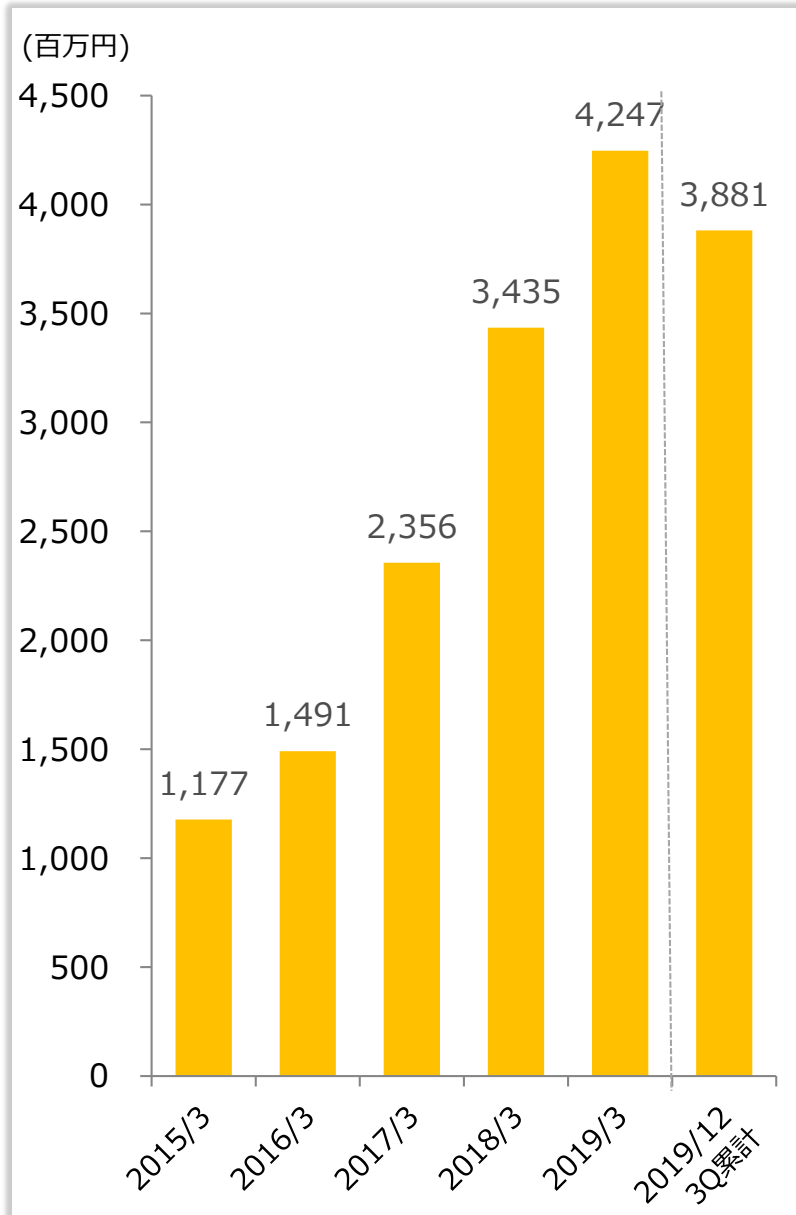


## 当期純利益

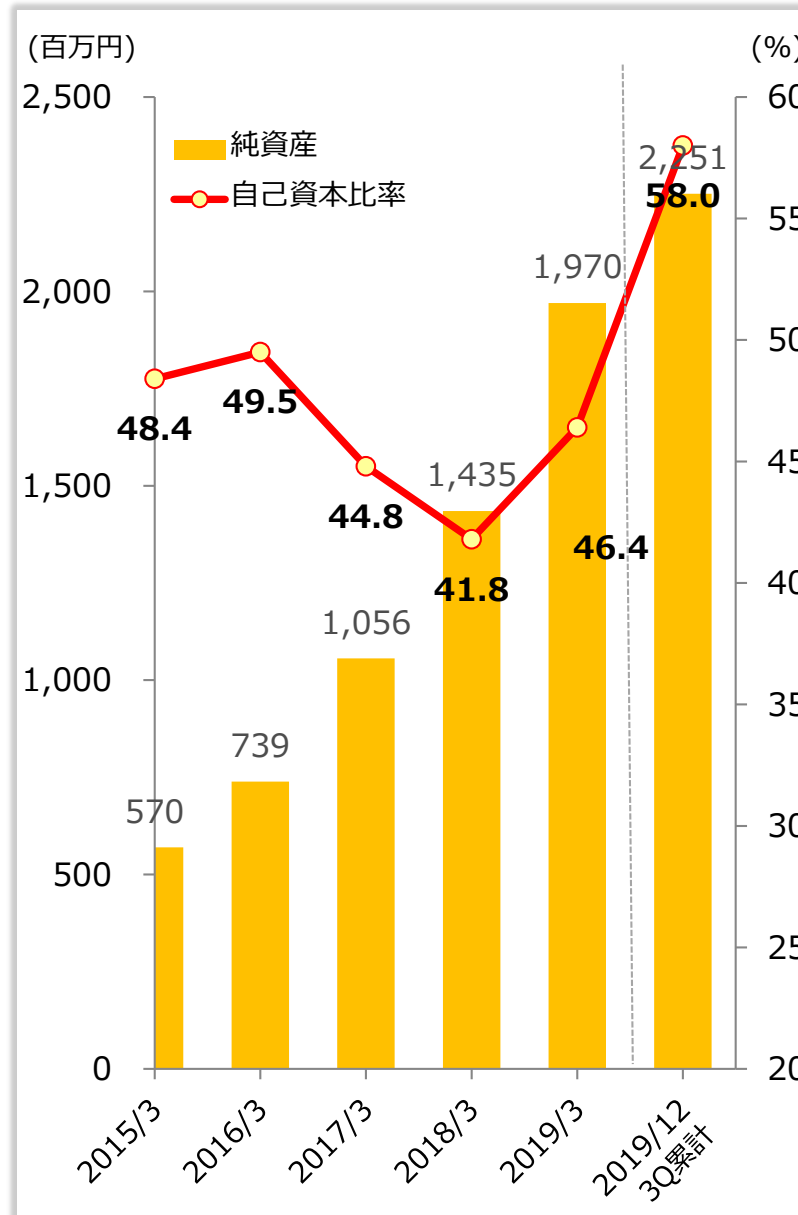


# 業績・財務ハイライト② B/S

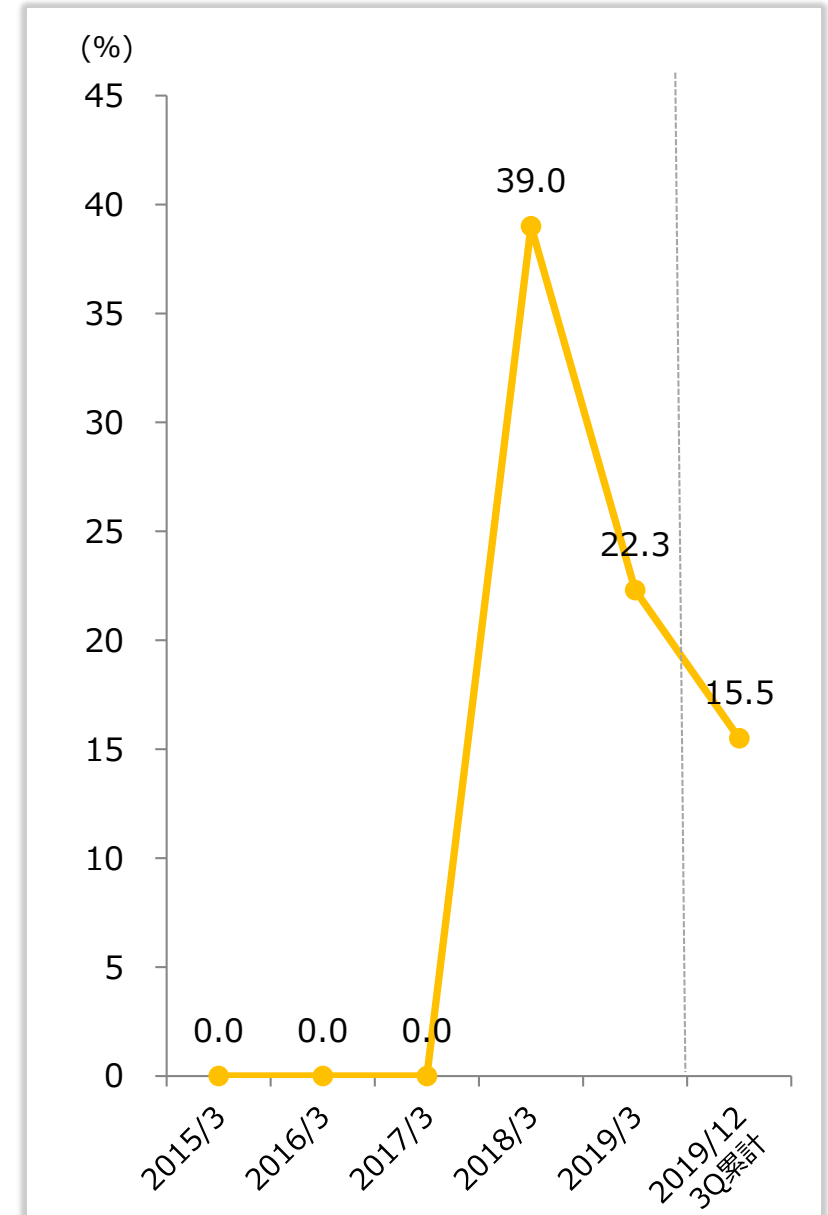
## 総資産



## 純資産・自己資本比率

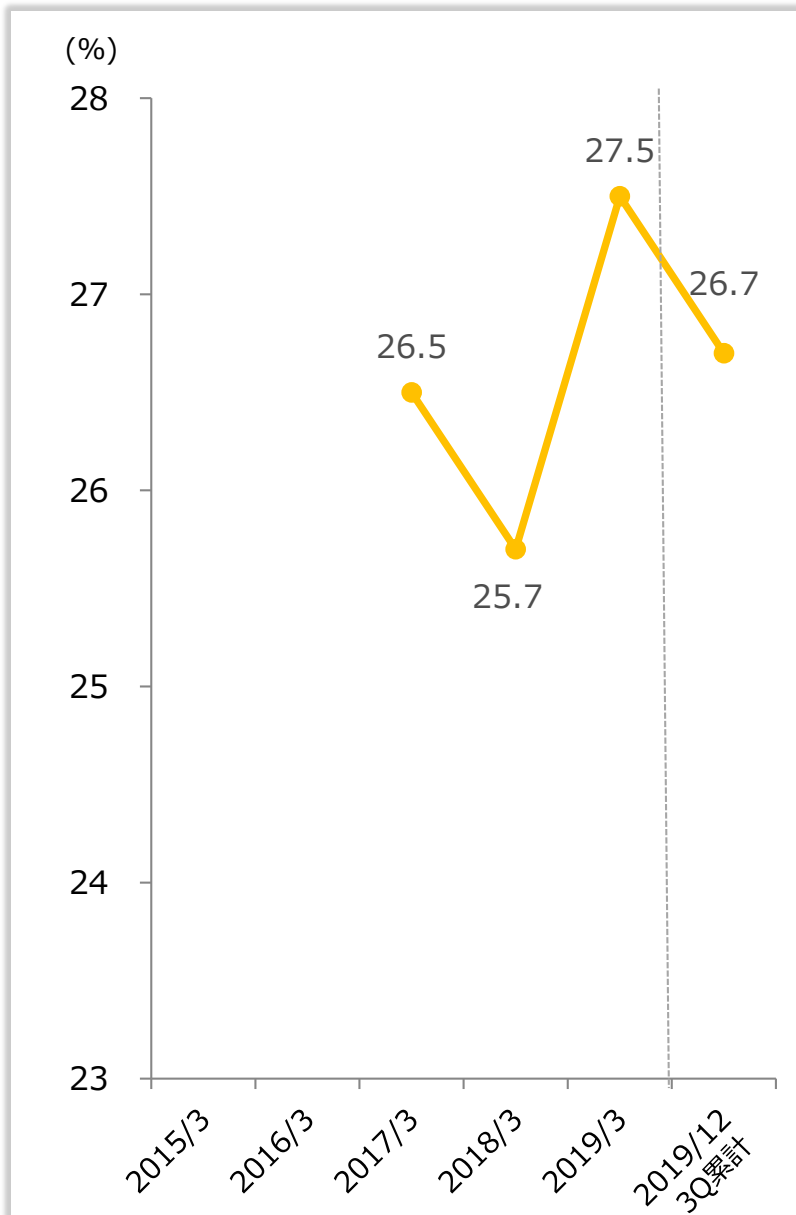


## 有利子負債比率

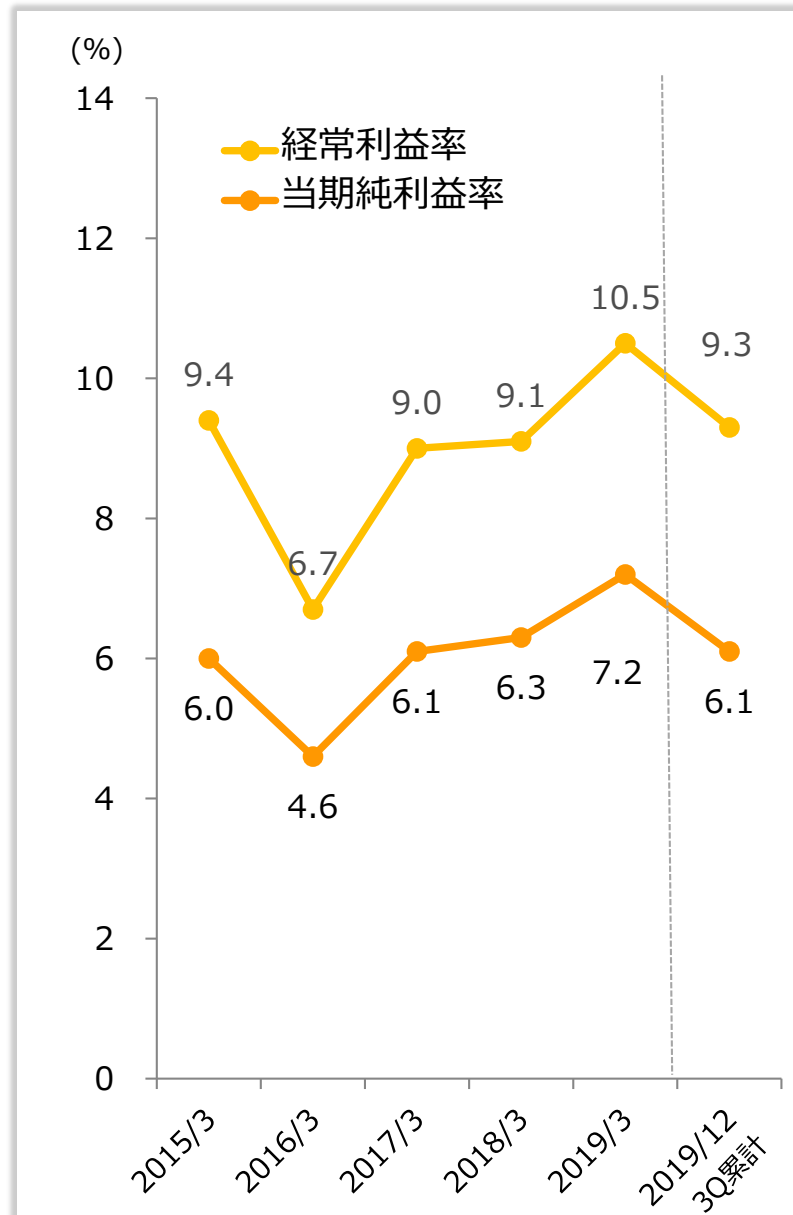


# 業績・財務ハイライト② B/S

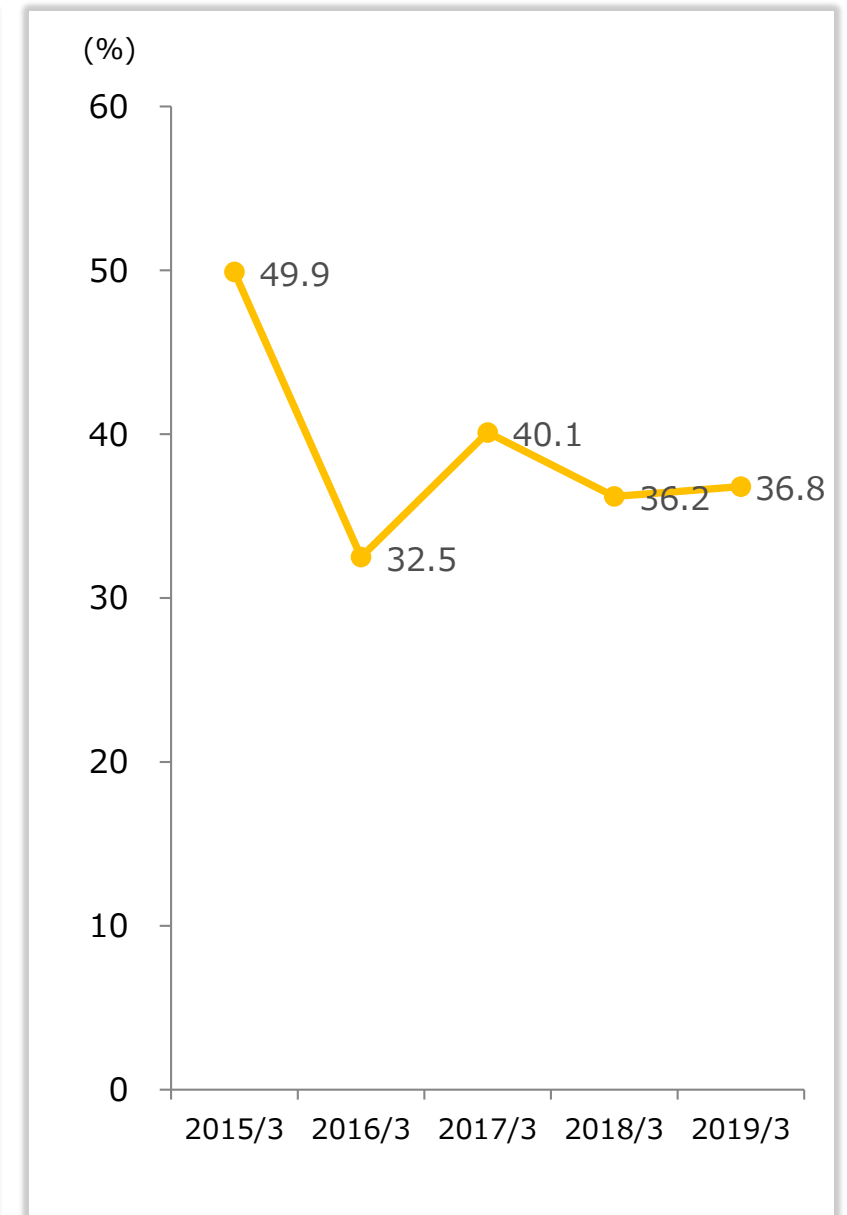
## 売上総利益率



## 経常利益率・当期純利益率



## ROE





# ワンストップソリューションの提供

## 全てのデザインをワンストップソリューションで提供し、 強力な企業ブランディングを実現する

ビジュアル・アイデンティティを統一し、ブランディングを構築することで企業価値を高めることが  
VISのミッションです。

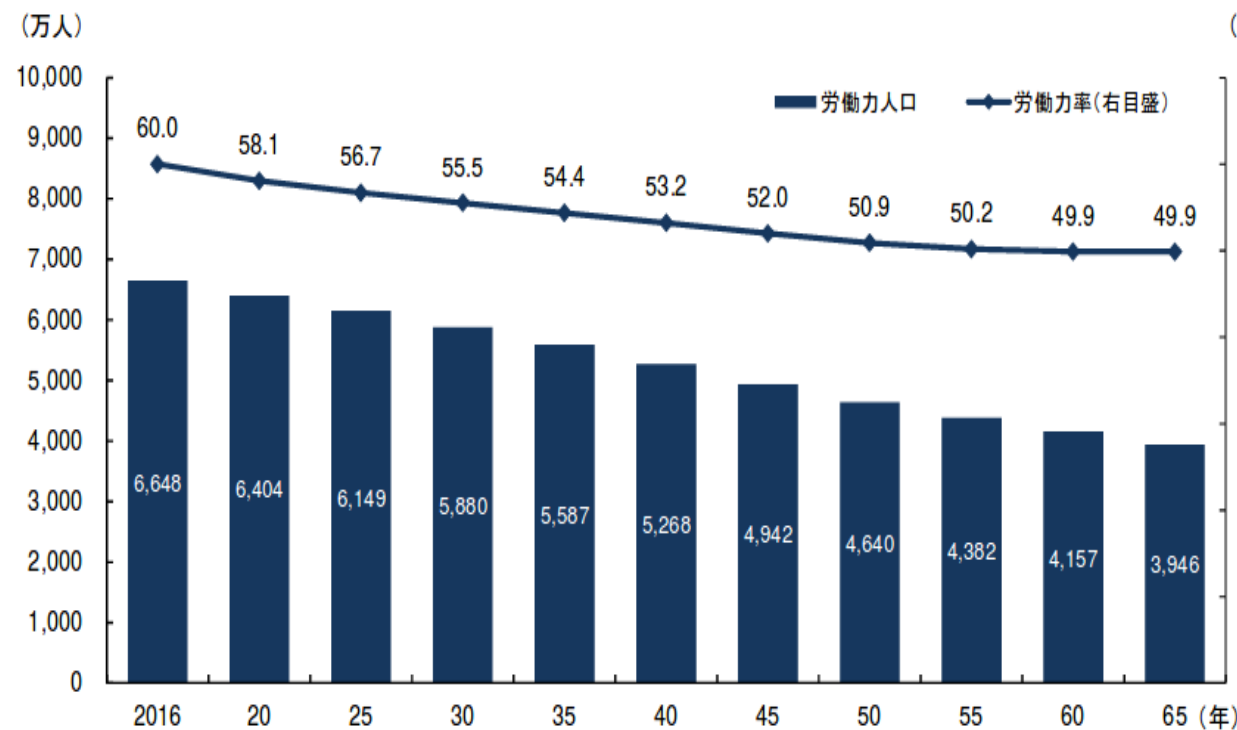
オフィスから生まれる笑顔が人々のモチベーションとなり企業が成長するための大きなエネルギーになります。



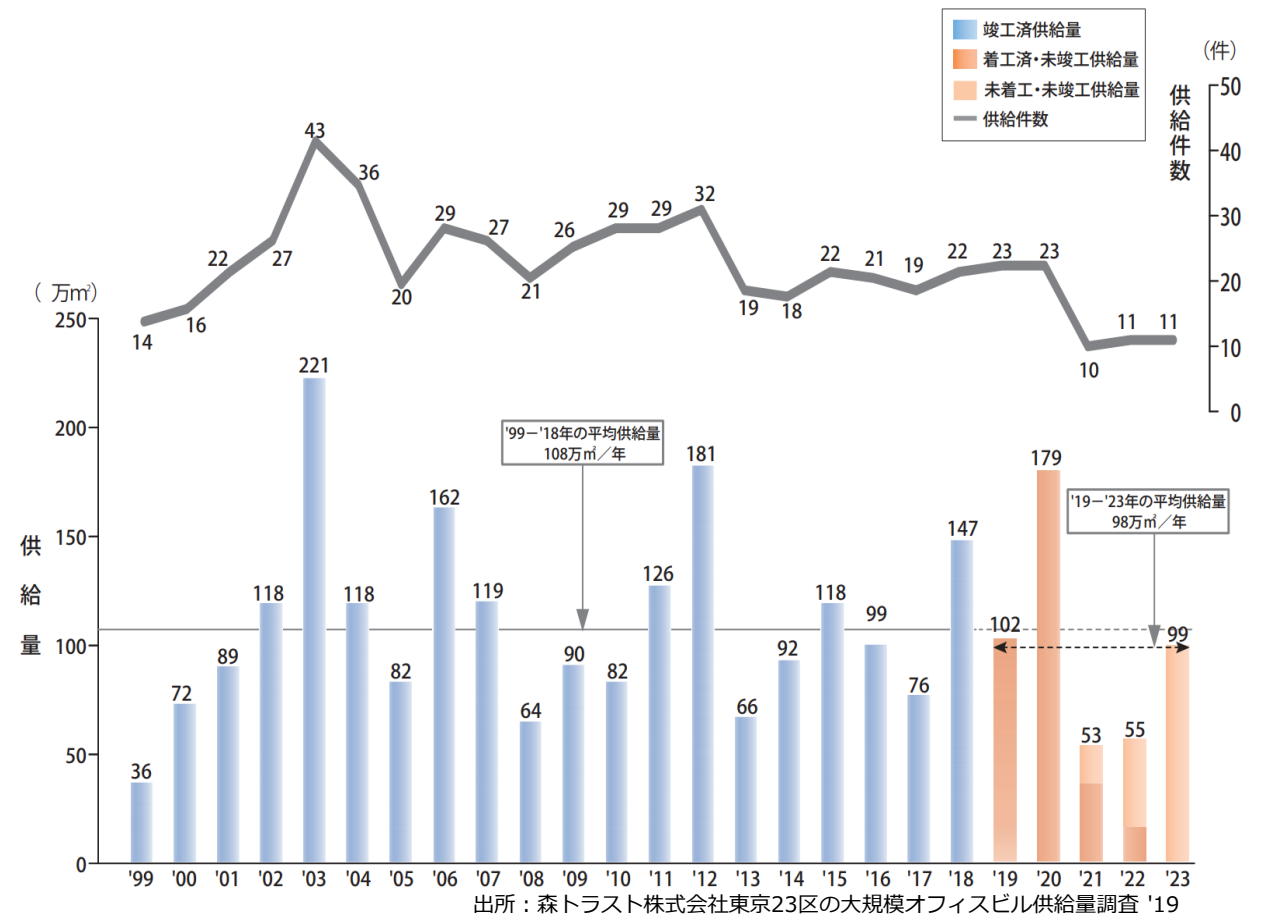
# 業界環境①

労働人口が減少していくことが確実な中で、一定のオフィスビル供給は見込まれており、  
 従前のオフィスの構築ではなく、**エンゲージメント**を高める新たなデザイン、  
 設計が求められている

## ■ 労働力人口と労働力率の見通し



## ■ 東京23区の大規模オフィスビル供給量の推移

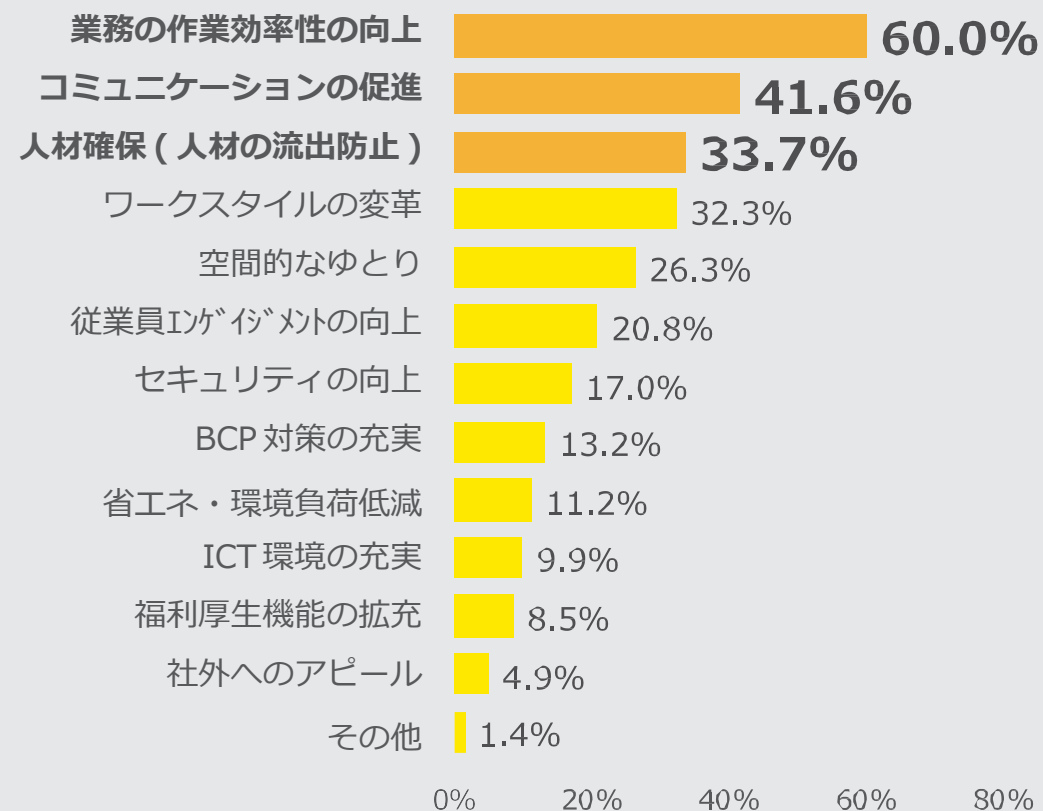


(注) 2016年は実績。2020年以降は、男女別、年齢5歳階級別の労働力率を2016年と同じとして算出（75歳以上は、2016年の75歳以上の労働力率を75～79歳の労働力率とし、80歳以上はゼロとして算出）。

(資料) 総務省「労働力調査年報」（2016年）、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」（2017年4月推計）より、みずほ総合研究所作成

働き方改革によって予想される柔軟な働き方、生産性の向上への貢献、創造性を刺激する、イノベーションを生むということがオフィスという『場』に求められている。

## オフィス投資への期待



三井デザインテック(株)  
「オフィス環境等に関する経営者の意識調査(2018年)」

## 業務効率向上

・従来のオフィスレイアウトではなく  
コラボレーション・集中など多様化する  
働き方に対応するフリーアドレス



## コミュニケーション促進

・社員間のコミュニケーション活性化、  
リラックス効果を高めるカフェコーナー



## エンゲージメント向上

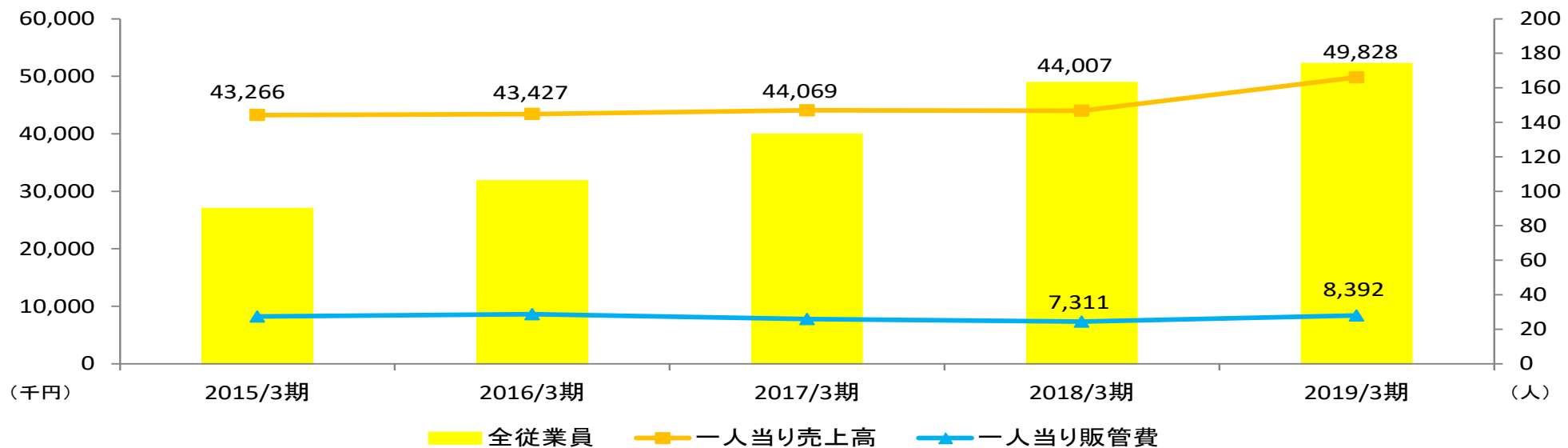
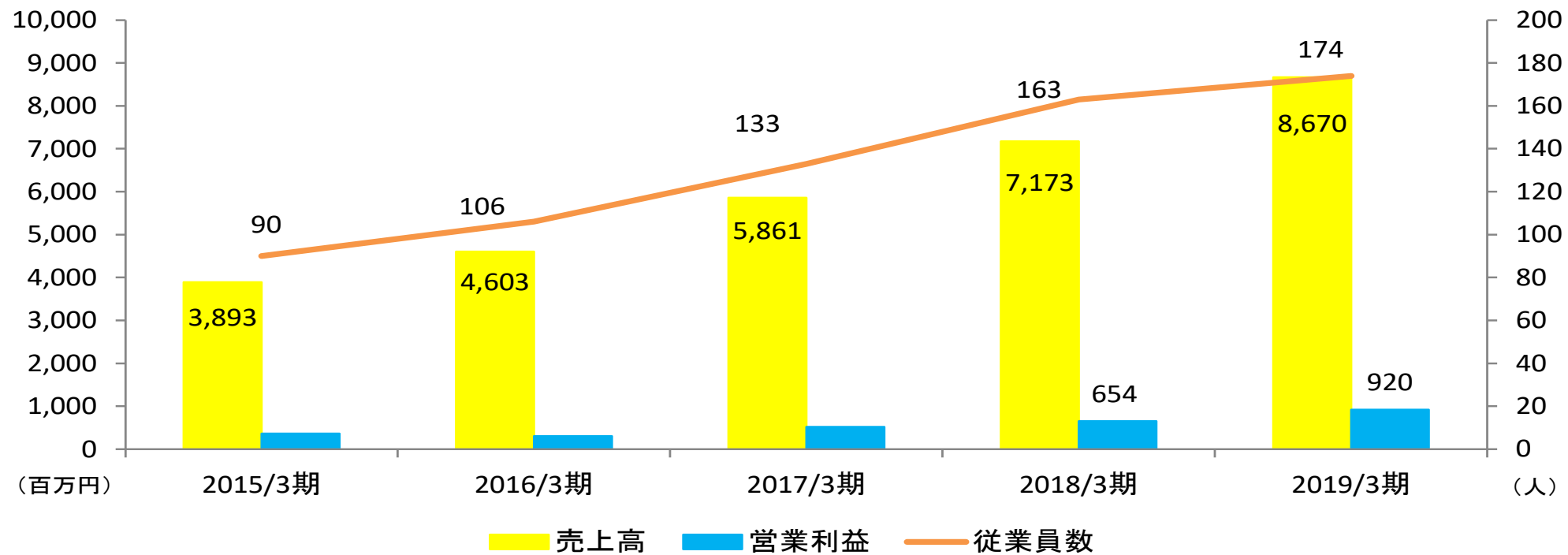
・会社のブランド、アイデンティティ  
を空間で表現し社外、社内へのPR



# 人員増加と売上高は比例

## 過去実績

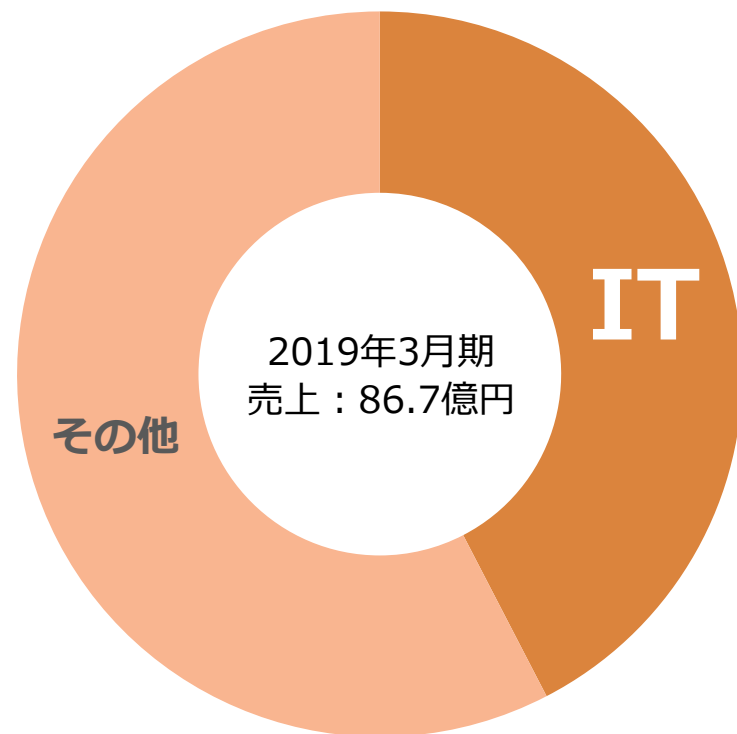
- ・ 過去は人員の伸びと売上高が比例。一人当り売上高・一人当り販費は安定的に推移。
- ・ 当社人員が成長ドライバー



# 成長戦略① デザイナーズオフィスの成長戦略

当社のデザイナーズオフィス事業のターゲットは、現在進行形で成長を遂げているITを中心とした業界  
今後も成長業界にアプローチすることで、案件数・案件単価を向上させていく

## 業種別売上構成



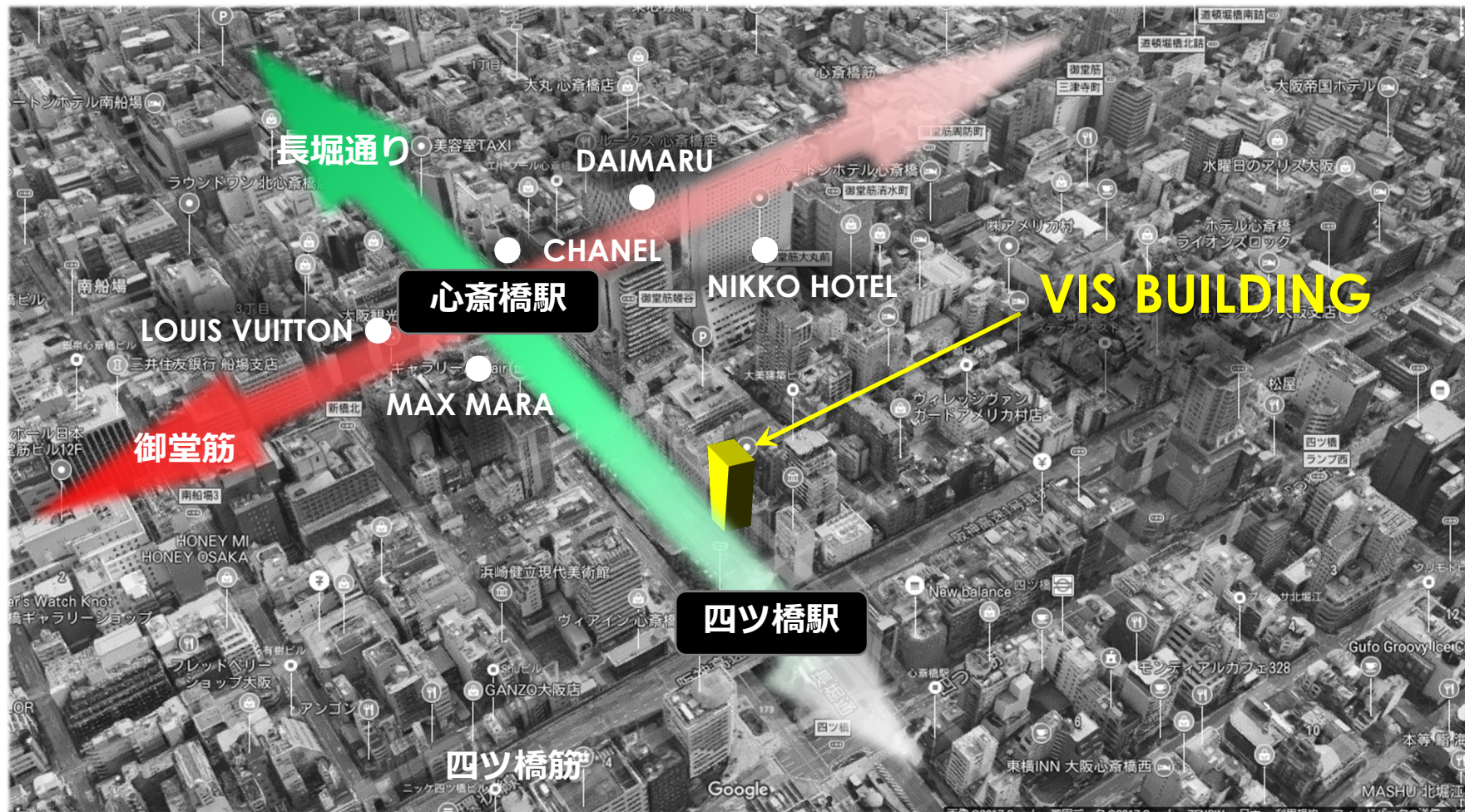
## 成長業界の特長

- ◆ 急速な人員拡大が見込まれ、オフィス移転・オフィス改装・支店開設等を比較的短いスパンで行う
- ◆ 経営者同士のつながりが強く、口コミが広がりやすい
- ◆ 働く環境に対する満足度は非常に重要視されており、採用を行うためにはよりオフィスに対する投資が大きくなる

実績を積み上げる中での知名度向上や働き方改革によるオフィス環境への注目により、

# 大企業からの案件を拡大へ

## 大阪心斎橋に 2020年12月竣工予定



# 成長戦略③ ヴィスビル事業の収益化

## ヴィスビル事業とは <サービス内容>

- ・ビルの経営・管理
- ・レンタルオフィスの運営
- ・コワーキングオフィスの運営
- ・テナント内共用部のデザイン
- ・ブランドの確立

## 事業のねらい

- ・『デザイナーズオフィス』の認知度向上
- ・『株式会社ヴィス』の認知度向上
- ・“ヴィスブランド”の価値向上
- ・ビル経営による賃貸収入

## 入居者のメリット

- ・デザインビルへの入居
- ・共用会議室の利用が可
- ・新規顧客の開拓

